

実務者のための非木造建築物耐震診断等技術者育成のための講習会

「東京都における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」に係る制度や助成内容
「告示 1024 号改正：構造用あと施工アンカーの使用に至るまでのプロセス」

主催 一般社団法人日本建築構造技術者協会 JSCA 東京
共催 公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター

日頃、東京都緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修設計にご協力ありがとうございます。第 1 回に引き続き「実務者のための非木造建築物耐震診断等技術者育成のための講習会」を WEB 配信という形で開催いたします。第 2 回では東京都の耐震化推進担当から「東京都における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」に係る制度や助成内容について説明（録画配信）、また、2 部構成として「告示 1024 号改正：構造用あと施工アンカーの使用に至るまでのプロセス」と題してあと施工アンカーについての講義を日本ヒルティ（株）石垣氏を講師に招きご説明をいただきます。

あと施工アンカーは耐震補強改修工事に無くてはならない重要な部材となっていますが、一方で長期応力負担については許容応力度が定められておらず使用ができませんでした。告示 1024 号が改正され、あと施工アンカーを使用できる部位が増えたのですが、現状でこの新告示対応している製品はありません。今回はこの点について告示 1024 号の改正についての説明を含め、あと施工アンカーについての概要についてご説明いただきます。

記

テーマ：「東京都における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例」に係る制度や助成内容（録画配信）
「告示 1024 号改正：構造用あと施工アンカーの使用に至るまでのプロセス」

日時：2024 年 2 月 5 日（月）13：30～15：15（ログイン：13：15～）

媒体：Zoom ビデオウェビナー

プログラム	司会進行 小林真一郎（JSCA 東京役員）
13:30～13:35 趣旨説明・代表挨拶	一條 典（JSCA 東京代表）
13:35～14:00 東京都における緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進する条例について ※録画配信	東京都都市整備局 市街地建築部 建築企画課 耐震化推進担当
14:00～14:10 <休憩>	
14:10～15:10 告示 1024 号改正：構造用あと施工アンカーの使用に至るまでのプロセス	石垣 勉（日本ヒルティ株式会社）
15:10～15:15 おわりに	小林真一郎（前掲）

参加費：無料

本講習は「JSCA 登録耐震診断事務所及びその関係者」を対象とさせていただきます。

未登録の方はこの機会にご登録*を検討願います。

*JSCA 東京事務局 耐震診断相談窓口 メールアドレス：taishin@jsca-tokyo.net

定員：200 名（先着順：満員になり次第締め切ります）

申込方法：以下 URL からお申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_UPwCatgmTWWip8DzSgny7w

申込締切：2024 年 2 月 2 日（金）まで

※本講習会は、JSCA 建築構造士評価点、建築 CPD 情報提供制度の対象ではございませんので、ご注意ください。

以上